

# 第88回全日本スピードスケート選手権大会 要 項

2020年11月3日

## 1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

## 2. 後援

北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会 帯広市 帯広市教育委員会  
一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団 帯広市スポーツ協会 北海道新聞社 十勝毎日新聞社

## 3. 主管

一般財団法人北海道スケート連盟（運営主管：帯広スケート連盟）

## 4. 会場

明治北海道十勝オーバル（帯広の森屋内スピードスケート場）

北海道帯広市南町南7線56番地7 帯広の森運動公園内 TEL：0155-49-4000

※競技会開催中に、競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

## 5. 競技距離

女子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m

男子 500m 1000m 1500m 5000m 10000m

## 6. 競技日程

2020年12月27日(日)

公式練習 14:00-15:00、15:15-16:15  
(各セッションとも開始15分後から30分間スタートトライアルを実施する)

代表者会議 17:00(明治北海道十勝オーバル)

2020年12月28日(月)

公式練習 11:15-11:55

ウォームアップ 12:10-12:40

開会宣言 12:40

競技開始 13:00 ①女子500m ②男子500m ③女子3000m ④男子5000m

公式練習 競技終了後30分

2020年12月29日(火)

公式練習 11:15-11:55

ウォームアップ 12:10-12:40

競技開始 13:00 ①女子1000m ②男子1000m

公式練習 競技終了後30分

2020年12月30日(水)

公式練習 8:15-8:55

ウォームアップ 9:10-9:40

競技開始 10:00 ①女子1500m ②男子1500m ③女子5000m ④男子10000m

※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

## 7. 競技方法

- (1) 本競技会は距離別競技会とする。
- (2) 本競技会は、本要項の各規定のほか、ISU規則、本連盟規則に従って実施する。
- (3) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。

(4) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第 239 条2項に従う。

ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

- ① 距離ごとに、参加申込みが受け付けられた競技者（以下「参加競技者」という。）について、本連盟が公表した当該距離の 2020年12月6日時点の記録（ただし、高地リンクで記録されたものを除く。以下「本年度記録」という。）の順位によって順位付ける。
- ② 本年度記録のない参加競技者については、①までのランキングの最下位に続けて、抽選により順位付ける。

イ) 組合せ及び滑走順

- ① 各距離において同時に滑走する参加競技者は、ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から4名ずつのグループに分け、グループごとの抽選により組み合わせる。この場合、ア)②の参加競技者は同一かつ最下位のグループとする。

Aグループ	1位-4位
Bグループ	5位-8位
Cグループ	9位-12位
Dグループ	13位-16位
Eグループ	17位-20位
Fグループ	21位-24位 等々

- ② 組のスタート順はイ)①の下位グループからとし、最後にAグループとする。

ウ) 抽選後の棄権

前記イ)の組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第 245 条1項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

エ) 最終順位はISU規則第 265 条、第 268 条及び第 275 条に従って決定する。

## 8. 表彰

各距離とも1位から3位までの者にフジテレビ杯、メダル及び賞状を授与する。

## 9. 参加資格

(1) 参加競技者数

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	24名	24名	24名	24名	12名	-
男子	24名	24名	24名	-	24名	12名

(2) 本年度の本連盟登録競技者であって次の各号いずれかに該当する者を参加有資格者とし、該当した距離のみ（参加資格距離）に参加することができる。

ア) 本年度全日本選抜ランキングポイント合計（直近の当該競技会終了時）が下表のいずれかに該当する者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	8位以内	8位以内	8位以内	8位以内	4位以内	-
男子	8位以内	8位以内	8位以内	-	8位以内	4位以内

イ) 各距離とも、本年度タイムランキング（2020年12月6日現在）から(2)ア)の者を除いた上位者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	16名	16名	16名	16名	8名	-
男子	16名	16名	16名	-	16名	8名

※ 各距離とも(2)イ)に続く3名を予備リスト者とする。この者は、本競技会参加申込締切時に(1)の参加競技者数を満たしていない距離のみその上位者から順次繰り上げるものとする。

(3) スピード部委員会が特に認めた者。この場合、これらの者は(1)の外数とする。

ア) 強化部の推薦による者

推薦できる者は当該年度の本連盟強化指定選手であって、(2)に該当しない者であって、本競技会競技初日5日前までに推薦された者とする。

イ) その他の者

- (4) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

## 10. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者(9.(2)イ)に定める予備リスト者を含む。)にあつては JSF マイページの競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。(サイト URL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)
- ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取ること。この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
- イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
- ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)
- エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書を提出すること。
- オ) 大会事務局  
〒080-2471 北海道帯広市西21条南3丁目29-3 櫻井知克士 気付  
全日本スピードスケート選手権大会事務局  
TEL:0155-41-3755 FAX:0155-41-3755 E-mail:chikashivolvo@live.jp  
本連盟事務局  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square  
公益財団法人 日本スケート連盟  
TEL:03-5843-0415 FAX:03-5843-0416 E-mail:jsf@skatingjapan.or.jp
- カ) 参加申込状況は参加申込締切後、本連盟ホームページに公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。
- ア) 参加申込料 1名 1距離につき 5,000 円
- イ) 振込先  
金融機関名: 北海道銀行 帯広支店  
口座番号: 普通 1241536  
名義: 帯広スケート連盟 会長 細川吉博 (ホソカワ ヨシヒロ)
- ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。
- エ) (2)ウ)ただし書に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。
- (3) 参加申込締切
- ア) 参加有資格者 2020年12月11日(金) 正午 ※受付開始:2020年11月12日(木)
- イ) 9.(3)アの推薦者 2020年12月23日(水) 正午
- (4) 中学生以下の者にあつてはサイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込(10.(1)に定める参加申込及び10.(2)に定める参加申込料の支払いのいずれか一方又は両方)が遅延した者又は10.(1)の参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。この場合、この者の参加申込料が支払われているときは10.(2)ウ)による。
- (6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

## 11. 宿泊

各自で手配すること。

## 12. その他

- (1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
- ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
- ① 体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
  - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- イ) マスクを持参すること。
- ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
- オ) 競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。
- カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- キ) 本競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。
- (2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任を負わない。
- (3) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (5) 本競技会の成績により次の競技会への派遣選手を選考する。
- ア) 2020/2021 ISU ワールドカップスピードスケート競技会 第5戦
  - イ) 2021 ISU 世界スピードスケート選手権大会
  - ウ) 2021 ISU 世界ジュニアスピードスケート選手権大会
  - ~~エ) 2021 ISU 四大洲スピードスケート選手権大会~~
  - オ) 2020/2021 ISU ジュニアワールドカップスピードスケート競技会 最終戦
- (6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。